

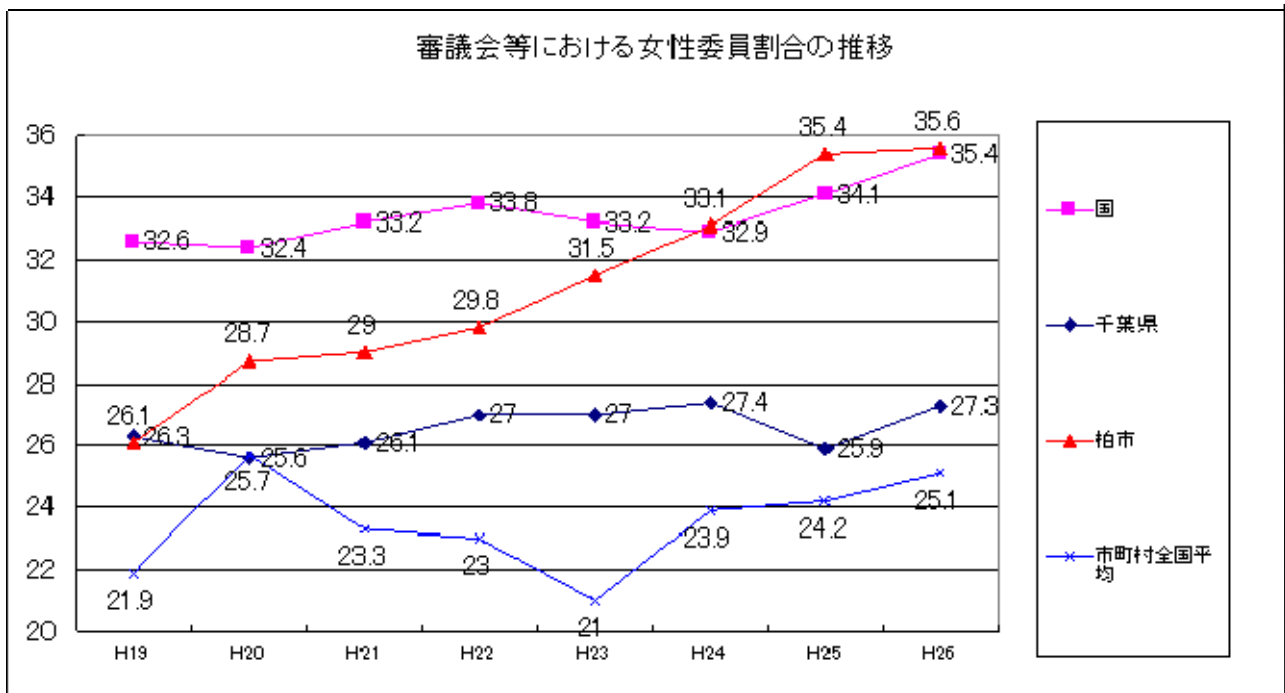
## 基本課題V 社会参画（政策・方針決定の場へ男女が平等に参画する）

### 目標11 政策・方針決定過程への女性の積極的参画と登用促進

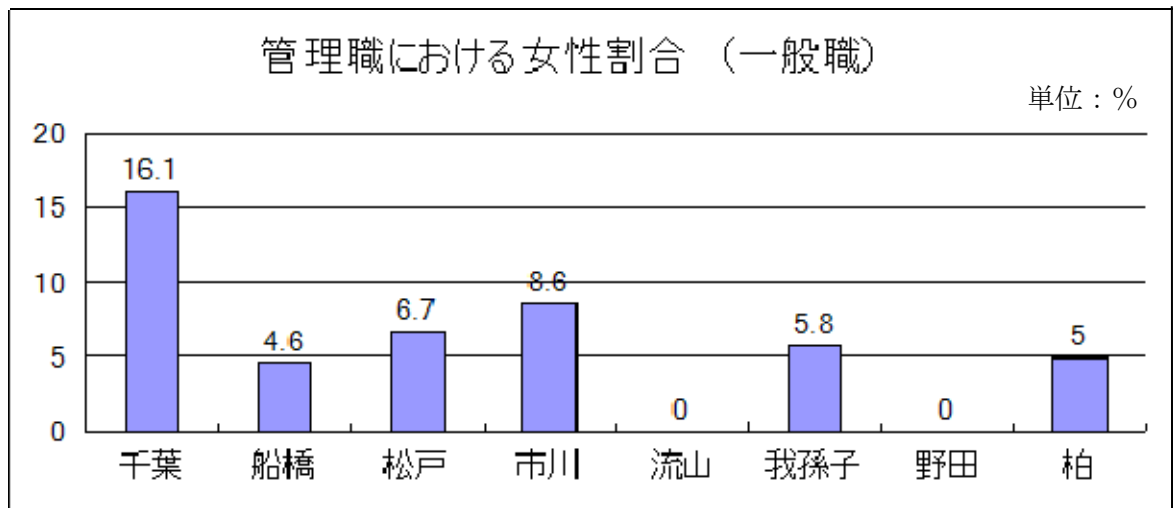
- (1) 政策・方針決定の場への女性の登用促進
- (2) 女性のエンパワーメントに向けての環境整備

#### 状況

市の政策・方針決定にかかわる審議会等委員は、男性委員が多い状況です。より暮らしやすいまちになるように、さまざまな分野で女性男性双方の幅広い意見を取り入れられることを目指しています。



平成26年4月1日現在（千葉県男女共同参画白書より作成）



平成 26 年 4 月 1 日現在（千葉県男女共同参画白書より作成）

### 特に取り組んだこと

#### 1 各審議会における女性委員の登用状況を調査しました

##### ◇各審議会における女性委員の登用状況調査

さまざまな分野で幅広い意見を取り入れ、より暮らしやすいまちになるように、各審議会委員に女性男性双方が登用されるよう働きかけを行うため、各審議会における女性委員の登用状況を調査しました。

庁内連携

##### ◇審議会開催時の保育の提供

審議会等への子育て世代の女性の参画を促すため、審議会開催時の保育の提供を行いました。さらに新たに審議会の委員を公募する際にも保育ありで募集をかけ、子育て世代の女性の参画を促しています。

### 推進状況

#### 「政治の場において、男女が平等になっている」と感じる人の割合

平成 21 年度意識調査

17.4%

⇒

平成 26 年度意識調査

9.8%

⇒

平成 27 年度目標

25%

### 審議会等における女性委員の割合

平成 23 年度 ⇒ 平成 26 年度 平成 27 年度目標  
30.9% ⇒ 35.6% 35%

目標  
達成!

### 町会・自治会長における女性の割合

平成 23 年度 ⇒ 平成 26 年度 平成 27 年度目標  
5.9% ⇒ 7% 7%

目標  
達成!

### 主な取り組み

- ・ 審議会担当課への公募及び性別配慮の働きかけ（行政改革推進課，男女共同参画室）
- ・ 女性職員の管理職への積極的登用（人事課）
- ・ 女性の能力活用等の啓発（男女共同参画室）
- ・ 町会，自治会等役員への女性の参画促進（地域支援課）

### 今後の取り組み

- ・ 引き続き，子育て中のかたが参画しやすいように全ての審議会で会議の際に保育を実施する（庁内連携）
- ・ 改選時期に合わせて女性男性双方が登用されるよう各担当課への依頼を継続（行政改革推進課・男女共同参画室）
- ・ 女性職員に対する管理職昇任選考受験への働きかけや育成
- ・ 女性職員のキャリア形成へ向けた研修等の検討（人事課・男女共同参画室）

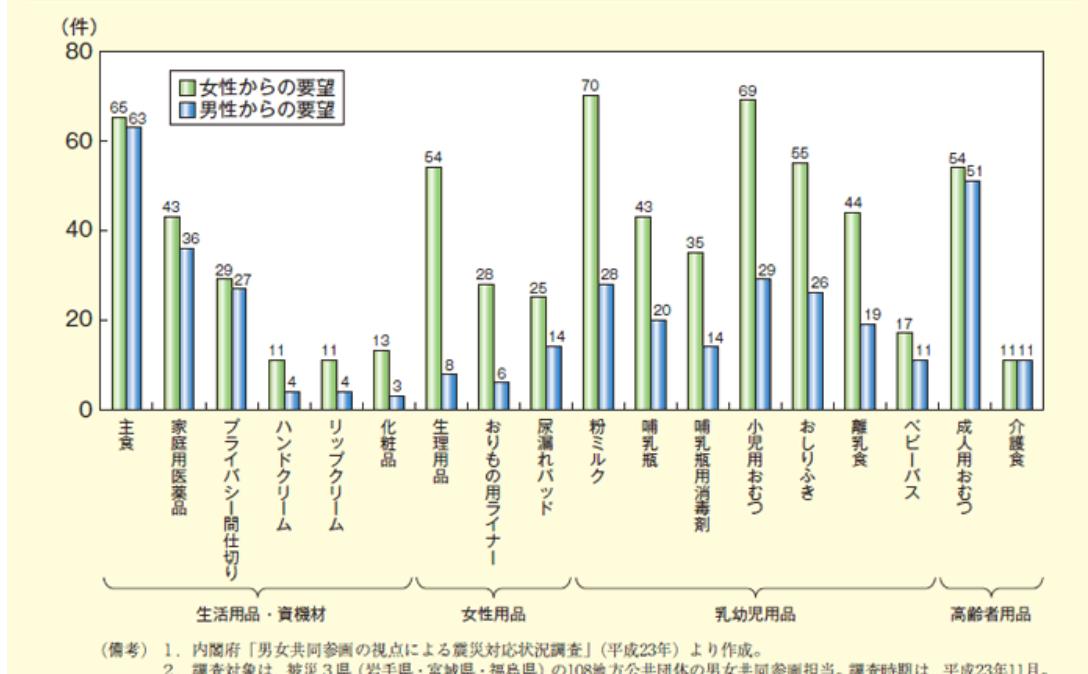
## 目標 12 防災・災害復興への女性の参画

- (1) 防災に関する政策・方針決定過程への女性の参画
- (2) 男女共同参画の視点に立った地域防災計画等の見直し
- (3) 地域における防災意識の向上および女性リーダーの育成

### 状況

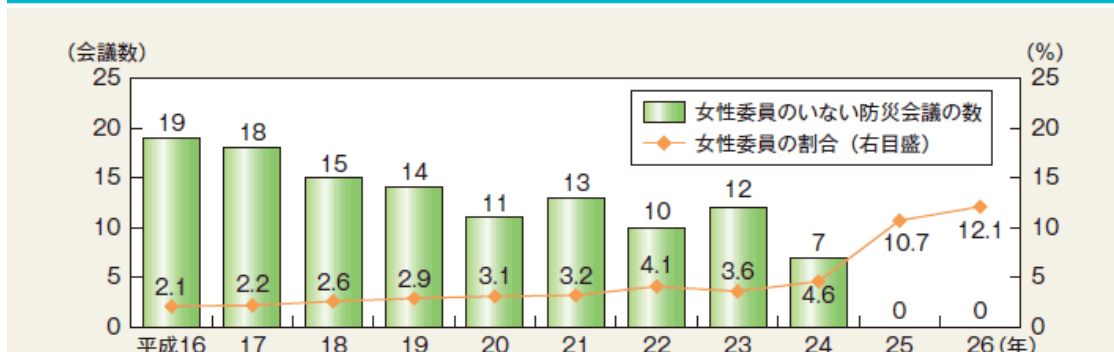
近年、日本でも阪神淡路大震災、東日本大震災といった大きな自然災害が起こり、女性は災害時に特に被害を受けやすいことが明らかになりました。今後、起こりうる災害への対策を男女共同参画の視点からも改めて見直していくために、防災に関する政策・方針決定過程への女性の参画を進めていく必要があります。

第1-特-18図 備蓄や支援物資に対する要望（男女別、複数回答）



男女共同参画白書 平成24年版

I-7-1図 都道府県防災会議数と委員に占める女性割合の推移



(備考) 1. 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の進捗状況」より作成。

2. 原則として各年4月1日現在。

男女共同参画白書 平成27年版

## 特に取り組んだこと

### 1 男女共同参画の視点に配慮した防災対策

#### ◇防災会議等への女性の登用促進

防災会議・国民保護会議の委員への女性の登用促進を図り、平成26年度は、防災会議（7名／43名）、国民保護会議（8名／41名）の女性を委員に登用しました。

また、防災の現場に女性職員を積極的に登用し、平成26年度末で女性職員20名中、救急隊員11名、消火隊員2名、通信指令管制員2名を配置し、積極的登用に努めました。

防災安全課・消防局

## 推進状況

### 防災推進員における女性の割合

平成23年度	⇒	平成26年度	⇒	平成27年度目標
<u>8.6%</u>		<u>8.9%</u>		<u>10%</u>

## 主な取り組み

- ・男女共同参画の視点で考える防災の啓発（庁内連携）
- ・女性消防職員の積極的採用・登用（消防局総務課）

## 今後の取り組み

- ・防災講習会等を年に70回以上実施を目標に、女性の積極的な参加を呼びかける（防災安全課）